学校を元気にする特色ある児童活動

日立市立坂本小学校

1　はじめに

今年度は150周年を起点として、坂本小をよりよくしていくための活動を数多く行ってきた。他校の事例などを進んで取り入れた結果、活気ある特別活動となった。

2　資料

⑴ 創立150周年記念式典

創立150周年を記念した式典をオンラインで実施した。式典までに全校児童にアンケートを取り、坂本小のよさや課題についてまとめた。式典では、坂本小の150年の歴史を振り返ると共に、これからの坂本小で大事にしたいこと（あいさつ、そうじ、なかよく）を「坂本宣言」として発表した。式典にあたり、坂本小のゆるキャラである「さかもっくん」の着ぐるみをはじめ、記念空撮写真や記念クリアファイル、横断幕などを作成した。

⑵ 150周年プロジェクト

150周年の記念式典を受けて、坂本宣言に掲げた「あいさつ、そうじ、なかよく」の力を高めていくために、６年生を中心に様々なプロジェクトを実行した。「グータッチあいさつ」や「おそうじ手伝い隊」、「ハートフル作戦」など、6年生が企画した活動に全校で取り組んだ。また、坂本委員会の企画で、さかもっくんによるあいさつ運動を毎週実施するようになった。

⑶ 坂本パワーアップ集会

昨年度まで行っていた「いじめZERO集会」を「坂本パワーアップ集会」として一から企画した。「いじめをなくそう」という趣旨とともに「よりよい坂本小にしていこう」というコンセプトを加え、坂本宣言に関わる活動を全校で行った。生活委員会によるあいさつ励行の発表や全校クリーン作戦、一人一枚のあったかフレーズ掲示物の作成などを行った。また、異学年が交流できる場として、多目的室にストリートピアノを設置したり、読み聞かせ会を開いたりした。

⑷ 東小沢小との統合を見据えた交流会

令和６年度の統合を目指して、東小沢小との交流を計画した。６年生が作成した「坂本小の紹介スライド」を東小沢小に送り、質問などのやりとりをした。３学期には、実際に東小沢小の児童が来校するため、レセプションの準備を進めている。

3　成果と課題

・さかもっくんの着ぐるみは、活用の幅が広く、様々な場面で会場を盛り上げる役を果たしていた。来年度も子供たちや地域の皆さんから愛される存在として積極的に活用したい。
・今年度はSDGｓへの取り組みが不十分であった。再実践していきたい。